

第24回日本保健医療行動科学会学術大会 ヘルスケアの現在と未来 — 気づきと行動変容のために —

期 日：2009年6月27日（土）～ 28日（日）

会 場：甲南大学 5号館（神戸市東灘区岡本8-9-1）



第1日目：6月27日（土）

- 9:00 受付／開場
9:30 開会宣言
9:30-12:00 一般演題口頭発表 12:00-13:20 理事会／顧問・評議員会
12:00-13:30 昼休み
13:30-14:00 大会挨拶・総会
14:00-15:00 基調講演「ヘルスケアと医療倫理」 谷口文章 氏（第24回大会長）
15:15-17:45 体験学習ワークショップ
サイモントン療法 講師：田村祐樹 氏（彦根市立病院）
ナラティブ・アプローチ 講師：中川 晶 氏（大阪産業大学）
アロマセラピー 講師：相原由花 氏（関西医科大学）
ミュージックセラピー 講師：石井豊子 氏（アイ・プロジェクト統合医療研究所）
18:00-20:00 懇親会（甲南大学5号館1階Café Pensée）

第2日目：6月28日（日）

- 9:00 受付／開場
9:30-12:00 一般演題口頭発表
12:00-13:00 一般演題ポスター発表・討論
12:00-13:30 昼休み
13:30-14:30 特別講演「日本におけるグリーフケアの課題」
高木慶子 氏（聖トマス大学客員教授・「生と死を考える会全国協議会」会長）
司 会：谷 荘吉 氏（高齢者ケアセンター甲南診療所）
14:45-17:30 シンポジウム「気づきと行動変容のために」
モデレーター：元村直靖氏（大阪教育大学）・任 和子氏（京都大学医学部附属病院）
パネリスト：坂口幸弘氏（関西学院大学）「グリーフケア—悲しみに寄り添う—」
内藤いづみ氏（ふじ内科クリニック）「ホスピスケア—生きぬくための支援—」
西松央一氏（西松医院）「笑いとケア—笑いの治癒力—」
神田美子氏（京大病院小児科ボランティアグループ「にこにこトマト」）
「こころはegaoになれたかな？—小児科ボランティア活動における気づき—」
17:30-17:40 閉会の辞

後 援：大阪 生と死を考える会

参 加 費：会 員（一般）5,000円、非会員 6,000円

学 生 3,000円、1日コース非会員 3,000円

懇 親 会：一般（会員・非会員）5,000円、学生 3,000円

※事前申込み切は、2009年6月19日（金）です。当日参加も可。

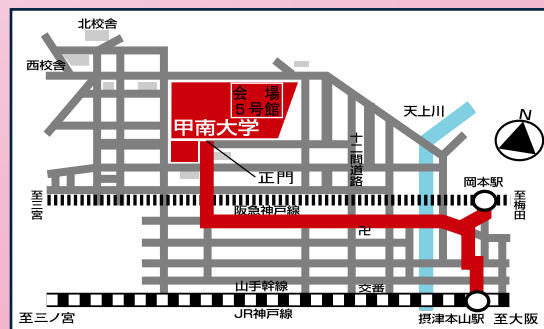
口座番号：00980-4-124812（郵便振替）

加入者名：第24回日本保健医療行動科学会学術大会

問合せ先：第24回日本保健医療行動科学会学術大会事務局

〒658-8501神戸市東灘区岡本8-9-1 甲南大学文学部 谷口研究室気付

TEL/FAX:078-435-2368 e-mail:fumiaki@konan-u.ac.jp 学会URL:http://jahbs.info/



主催 日本保健医療行動科学会